調査部ニュース　第5号

　今回は2015年千葉県における高齢者人口の推計人口と実際の比較を行いました。推計人口については平成20年時点の県の推計調査によるデータです。総人口は実際の方が増加傾向、高齢者人口(65歳以上)においては推計よりも減少傾向にありました。高齢者の割合としては推計26.2％、実際は24.7％でした。

推計よりも総人口の増加、高齢者人口の減少したことの要因として、社会増加(他県からの移住者の増加)が考えられます。社会増加によって増えた世代が年を重ねることで千葉県の高齢化に拍車がかかる事態が予想できます。医療と政治は密接に関連しており、このような調査からも広い視野で高齢者福祉を見つめる機会にして頂ければと考えます。



ご意見・ご質問等ありましたら　chiba\_ot@yahoo.co.jp　までご連絡ください

調査部　多田